

ご相談は担当書記にご連絡ください
担当書記：工藤 真由

メール：kudou@doken-shibuya.jp

ほくぶの日々

発行：北部分会
編集：北部分会教宣部
住所：渋谷区幡ヶ谷2-18-6
電話：03-6304-2315

北部の仲間と社教館祭り

昔から地元で馴染んできた社教館は、建て替えが決定しているため、現在のビルでの社教館文化祭は今年で最後となります。新しく使いやすく立派になることは良いことですが、同時に思いが無くなりそうで複雑な心境にも思えます。



12日は朝一番から木工教室は全員で対応 予約もいっぱいになりました



玉こんにゃく 左:敬子さん 右:久保田さん

【分会教宣部 小泉 淳子】
毎年恒例の秋の社教館文化祭が12・13日(土・日)に開催されました。前々日の買い出しから始まり、前日の11日(金)は荷物の搬入など力仕事は男性が気合いで頑張っていました。お疲れ様です。女性陣の玉こんにゃくも前日の仕込みで、ベテランの敬子さんや久保田さんにご指導頂き、味付けに手間を惜しまず行いました。



北部分会 加藤茂分会長

これぞ秘伝の味です。今回は初めての方も2人参加してもらいましたので、しっかりと手伝って頂き、大助かりでした。木工教室は12日のみでしたが、受付と指導員の職人さん達が、子供からご家族の方まで幅広く熱心に指導に当たって、多くの家族が出来た椅子の達成感に素敵な笑顔で持ち帰って行きました。焼きそばを作る方も熱い鉄板の前で毎回一生懸命作ってくれて、それをパツク詰するスタッフも、美味しく出来ているので、良く売れると言っていました。焼き鳥も熱い炭火の前で「一串一串丁寧に焼いて2日で五百本を焼き切りました。炭火で焼くと、とつても美味しいと評判でした。味も塩味とタレの2種類



2日目の餅つきに奮闘の組合員

で特に塩味が人気でした。玉コンも毎年来るお得意様も楽しみにしていて、いつ食べても美味しいとの声もいただきました。家に持って帰る方にもその場で食べる方にも大人気でした。翌日も引き続き、焼きそば、焼き鳥、玉コンを売り、玉コンは早々と完売しました。二日目は、木工教室の場所メインの餅つきです。元気な掛け声と共に餅がつき上がり、きな粉とあんこで餅詰販売。お祭りならではの活気有る光景でお餅も完売となりました。社教館文化祭にお手伝い頂いた組合員の皆さんは、お弁当休憩以外一息も入れず、元気に明るく持ち場を盛り上げて、チームワークで助け合いながら最後まで頑張っていたいただきました。今年も無事に役目を果た

す事が出来ました。組合員皆様さんのお陰です。心より感謝申し上げます。今後とも健康で元気にまたお会い出来る様に楽しみに毎日をご一緒しましょう。ありがとうございます。

秋の拡大月間

【分会教宣部長 大鐘 弘資】

渋谷支部では、通常の拡大とは別に「仲間のつながり拡大」を行っています。北部は、仲間のつながりで3人の拡大ができました。今年4月より働き方改革関連法が建設業に適用されました。この法律により建設業で働く職人の労働環境は大きく改善されます。是非、皆さんの周り若者を建設業界にお誘いください。「建設産業は後を継ぐ者がいない」で済まさないでください。入ってくるのを待つのではなく、皆で声をかけてください。